

## 平成20年度第2回岡山県立博物館協議会議事録要旨

- 1 日 時 平成21年3月24日(火) 13:30～15:00
- 2 場 所 岡山県立博物館講堂
- 3 出席委員 久山委員、曾田委員、古川委員、藤江委員、岡田委員、武本委員、宇野委員  
長江委員、古市委員、太郎良委員、久野委員、江見委員、高谷委員
- 4 議事内容(以下のとおり)
  - (1) 過半数の委員出席により、会議の成立を確認。
  - (2) 館長挨拶
  - (3) 議長挨拶
  - (4) 議題について以下のとおり協議
    - ①平成20年度事業について
    - ②平成21年度事業計画(案)について  
【主な意見】
      - ・現在は、不況の時代である。こういう時代であるからこそ、文化や歴史を大切にしなければならぬ。
      - ・入館料が200円、65歳以上・中学生以下無料と安い感じがする。妥当な金額なのか。
    - ③今後の特別展、企画展の在り方について
    - ④中期目標の設定について  
【主な意見】
      - ・博物館が、今までの目標を具体的に数値や日程を示すことにより、将来の方向性が明確になる。
      - ・目標値は、達成可能なのか。目標の難易度は高いのか低いのか。職員の仕事量のバランスはいいのか。
      - ・中期目標の評価はどうするのか。数値だけでなく、中身を評価することも大切である。
      - ・学芸員の人事異動が多く展示がこわれているという声もある。学芸員の教育は大切だ。1つの館の中だけではなく、他の館との学芸員同士のネットワークを広げれば、展示の見せ方などアイデアが広がる。
      - ・中期目標を見ると戦略の部分がやや欠け理念がない。博物館は誰のために開いている館なのか。手段だけでなく、戦略と理念がいる。
    - ⑤岡山県の文化財行政について